



学校だより

令和 2年 4月 6日
練馬区立田柄第二小学校
校長 谷田 弘子

HP <http://www.tagara2-e.nerima-ky.ed.jp> e-mail info@tagara2-e.nerima-ky.ed.jp

教育目標: 元気な子ども・考える子ども・思いやる子ども

No.508

健康を守る

校長 谷田 弘子

3月25日に99名の卒業生を送り出し、本日ピッカピカの新1年生が105名入学しました。令和2年度の始まりです。

昨年度の3学期は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、2月28日の授業を最後に、長い春休みに入りました。修了式と卒業式は簡略化して短い時間で行いました。

また、本日の入学式も、新一年生と保護者、6年生の代表、教職員で行います。例年ですと、6年生のお兄さんやお姉さんが1年生のお世話をすることが恒例でしたが、手をつないだり、近い距離での接触が多くなってしまったために、6年生は代表の児童だけの出席になりました。

さらに、東京都の感染者拡大により、授業の再開は5月7日と先送りになりました。大変残念なことです。児童の健康を守るには必要な対応です。各学年便りにより、休業中の課題についてはお知らせがあると思いますので、確認の上、ご協力をお願いいたします。休校中は、ホームページと学校連絡メールで、さまざまなお知らせをしますので、確認をお願いいたします。なお、転入や入学で、登録がお済でない方は早急に登録をお願いいたします。

文部科学省より、学校再開に向けてのガイドラインが発表になり、その後都の方針、区の方針が発表され、5月の学校再開に向けての準備を進めてまいります。ガイドラインの柱は、感染予防と学校で感染者が出た場合の対応です。今年度開幕される予定であった「東京オリンピック・パラリンピック」も延期が決定し、今年度は、ウイルスとの闘い・終息への努力の年度となります。

ガイドラインの中に、再開に向けて取り組む予防策として、大きく4つのことが書かれています。(1) 朝の検温、健康観察

(2) マスクの着用

(3) 十分な換気

(4) 給食時間の座席の工夫

(3)と(4)に関しては学校で工夫して進めていきます。(1)と(2)については、ご家庭の協力が必要です。朝の検温ですが、朝、家を出る前に検温をして、体調が悪くないか観察していただきます。検温をして、朝の段階で熱が37度以上あった場合は登校を控え、家で休ませてください。この健康観察は、教職員も行います。もし、検温や健康観察ができていない場合は保健室にて行うこととなります。多くの児童が保健室に集まるようなことになると、養護教諭が対応しきれなくなり、保健室がクラスター(集団感染)のリスクを高めることとなります。ぜひ保護者の方々のご協力をお願いします。

次に、マスクの着用ですが、換気の悪い場所(密閉)で、手の届く距離に多くの人がいる(密集)、近距離での会話や発声がある(密接)という3つの条件が重なるとクラスターのリスクが高まります。この3つの条件から逃れることは学校では難しいものです。従って、少しでもリスクを下げるために児童も教職員もマスクの着用が必要となります。日本中でマスク不足が解消されていない状況ですが、何とかマスクの準備をお願いいたします。手づくりマスクや洗濯をして利用可能なマスクなどを工夫していただき、マスクの着用をお願いいたします。学校にも在庫が多少はありますが、みんなに渡せるほどはありません。ぜひご協力をお願いします。

緊張感が緩んだところで、クラスターは発生しやすくなります。休校中も緊張感をもって、予防に努めていかないと大きな感染へと繋がりがかねません。クラスターが起こりそうな場所(密集・密接・密閉)には近づかないように注意し、自分の健康は自分で守っていただきたいと思います。5月からの学校生活が楽しいものであるように学校では最善を尽くしていく所存です。みんなが健康を保てるように、ご理解とご協力をお願いいたします。